

プロレス文化研究会これまでのあゆみ

(肩書は当時)

回	日・会場	メインテーマ	発表者・演題
第1回	1998.7.20 京大会館	超時代的にプロレスを語る為に	井上章一(国際日本文化研究センター助教授) 「世話人挨拶」 岡村正史(エッセイスト) 「超時代的にプロレスを語る為に」
第2回	1998.11.15 ル・クラブジャズ	プロレスを観る人とは、一体どんな人なのか、また、その心理状態とはいかなるものか	亀井好恵(武蔵野美術大学講師) 「1980年代の女性ファンについて」 岡村正史 「プロレスファンという困った奴ら」
第3回	1999.3.27 京都ロイヤルホテル／ル・クラブジャズ	あの日に帰りたい・・・ タイガーマスクとその時代	西村明(酒遊館) 「梶原一騎の先駆性と功罪－メディアミックスと情報操作」
第4回	1999.7.24 ル・クラブジャズ	16文キックの彼方へ・・・ ジャイアント馬場の方程式	川村卓(ライター) 「『人格者』としてのジャイアント馬場とその“晩年様式”」
第5回	1999.11.13 ル・クラブジャズ	リアリティの快樂・・・ さらば迷える90年代よ	古川岳志(大阪大学大学院人間科学研究科) 「90年代のプロレスを社会学する」
第6回	2000.2.11 ル・クラブジャズ	21世紀は依然として「何でもあり」か？	井上章一「桜庭和志こそミレニアムの救世主である」
第7回	2000.7.22 京都ロイヤルホテル	男が女をみつめるリング	対談・亀井好恵、羽湊了(神戸女子大学講師)
第8回	2000.11.18 ル・クラブジャズ	プロレスファンはなぜモチないのか？	中村隆文(神戸女子大学教授) 「女子大学生のプロレス意識調査結果報告」(ビデオ／今井修平 [神戸女子大学教授]・中村ゼミ討論会)
第9回	2001.3.10 ル・クラブジャズ	プロレスとテレビの幸福な関係	岡村正史「古舘伊知郎の研究」
第10回	2001.7.14 ル・クラブジャズ	ビジュアル・パフォーマンスの宴	小野原教子(神戸商科大学講師) 「女子プロレス・コスチュームの研究」 永岡正直(タワーレコード大津店店長) 「入場曲および入場シーンの研究」
第11回	2001.11.3 ル・クラブジャズ	プロレスラー「力道山」を語ろう！	座談会／川村卓、井上章一、岡村正史
第12回	2002.2.10 ル・クラブジャズ	プロレスラー「力道山」を語ろう！Ⅱ	座談会／川村卓、井上章一、岡村正史
第13回	2002.7.6 ル・クラブジャズ	「レフェリー」という存在の重さについて考えてみよう！	コメンテーター／亀井好恵、古川岳志(神戸国際大学講師)、岡村正史(大阪大学大学院人間科学研究科)
第14回	2002.11.2 ル・クラブジャズ	力道山と日本人	パネルディスカッション／井上章一(国際日本文化研究センター教授)、川村卓、リー・トンプソン(早稲田大学教授)、小野原教子、古川岳志、亀井好恵、岡村正史 ニューウエーブ登場！／塩見俊一(立命館大学大学院社会学研究科)「ギミックの社会学 学生プロレスの視点から」

第15回	2003.2.1 ル・クラブジャズ	馬場・猪木と高度成長ニッポン	第12回橋本峰雄賞受賞記念講演／岡村正史「猪木追放と連合赤軍事件」 ニューウエーブ登場！／菅直樹(京都精華大学人文学部)「日本の大衆文化における日本人の精神構造と二元論の可能性ープロレス界、馬場と猪木の場合ー」
第16回	2003.7.5 ル・クラブジャズ	馬場・猪木を支えた男たち	コメンテーター／岸本哲(デザイナー、カフェ「さらさ」経営)、岡村正史
第17回	2003.11.15 ル・クラブジャズ	馬場・猪木とヒール(悪玉)たち	プロレス学への招待／岡村正史「草創期プロレスに関する考察」 コメンテーター／井上章一、岡村正史
第18回	2004.1.25 ル・クラブジャズ	プロレス50年・・・力道山からボブ・サップまで	第一部「昭和のヒーロー力道山」 研究発表 岡村正史「力道山と活字メディア」 ミニパネルディスカッション／井上章一、古川岳志、小野原教子、岡村正史 第二部「今、プロレスの曲がり角か!?!・・・年末年始5大イベント総括」 朝日新聞「スポーツに関する世論調査」詳細データ報告
第19回	2004.3.6 ル・クラブジャズ	「脱プロレス」現象の源流・・・「UWF系」とは何であったのか?	ビデオ解説／岡村正史
第20回	2004.7.4 ル・クラブジャズ	「プロレス批評」の誕生・・・村松友視の世界を読み解く	レクチャー／井上章一「プロレス批評の系譜」
第21回	2004.11.6 ル・クラブジャズ	エンタテインメント産業の中のプロレス	資料／ぴあ総研『エンタテインメント白書』解説・岡村正史
第22回	2005.2.12 ル・クラブジャズ	読むプロレス、追いかけるプロレス、語るプロレス	パネルディスカッション／「プロレスファン文化を考える」岩佐敦子、山野井健五、樋口裕二(以上、成城大学大学院)コーディネーター 亀井好恵(武蔵野美術大学講師) プロレス学への招待／岡村正史「古館伊知郎の実況に関する考察」
第23回	2005.7.23 ル・クラブジャズ	肉体のドラマとしてのプロレス	建野友保(フリーライター、障害者プロレス「ドッグレス」スタッフ)「障害者プロレスのプロレス性」
第24回	2005.11.5 ル・クラブジャズ	大相撲が挑んだプロレス	梅津顕一郎(呉大学社会情報学部助教授)「輪島大士と北尾光司 ～二人の横綱レスラーをめぐる未完の物語～」 ミニ合評会 小田亮、亀井好恵編『プロレスファンという装置』を読んで
第25回	2006.2.11 ル・クラブジャズ	プロレスにおける「日米対抗」あるいは「日本人」	課題図書・森達也『悪役レスラーは笑う』を読んで
第26回	2006.7.1 ル・クラブジャズ	プロレス国際比較序説ーアメリカ、メキシコ、そして、日本	岩佐敦子(成城大学大学院文学研究科日本常民文化専攻博士課程後期)「戦略としてのあいまいさ」
第27回	2006.11.11 ル・クラブジャズ	転換点としてのバブル期プロレス	岡村正史(大阪大学大学院人間科学研究科博士課程後期)「第二次UWF／前田日明に関する一般雑誌研究」
第28回	2007.2.10 ル・クラブジャズ	闘う少女のエロチシズム	総合討議／井上章一、亀井好恵「スポプロからエロプロへ」

第29回	2007.7.7 ル・クラブジャズ	プロレスとメディア	岡村正史「力道山と三大紙、テレビ」 梅津顕一郎「80年代以降の展開 - 語るプロレスを中心に -」
第30回	2007.10.27 ル・クラブジャズ	「アントニオ猪木」という現象	「アントニオ猪木についてのアンケート」結果にもとづいてのフリー・ディスカッション
第31回	2008.3.22 ル・クラブジャズ	芸能としてのプロレス	相原進(立命館大学大学院社会学研究科博士後期課程) 「芸能としてのプロレス-『KING of Sports』と『ハッスル』」
第32回	2008.6.28 ル・クラブジャズ	芸能としてのプロレスⅡ	亀井好恵「『闘う』女の芸能とその観客反応」
第33回	2008.11.1 ル・クラブジャズ	力道山 対 プロレス	岡村正史(『ミネルヴァ日本評伝選 力道山』筆者)「力道山とその時代」
第34回	2009.2.7 ル・クラブジャズ	力道山前夜を闘った柔道家たち	塩見俊一「柔道とプロレス ~ 日本におけるプロレス誕生の萌芽としての「プロ柔道」を中心に」
第35回	2010.2.6 ル・クラブジャズ	2010年代のプロレス - 過去から未来へ	2009年度現代風俗研究会年間テーマ「プロレスが残した風俗」報告※ 岡村正史「プロレスは終わったジャンルなのか？」
第36回	2010.7.10 ル・クラブジャズ	「プロレス学」最前線	修士論文構想発表／萩原卓也(京都大学大学院人間・環境学研究科共生文明学専攻文化人類学分野修士課程)「ジェンダー観の変容とその波及の可能性-女子プロレスラーの実践から」 学位取得記念発表Ⅰ／亀井好恵(文学博士。成城大学民俗学研究所研究員)「越境する芸能-『闘う』女の芸能にまつわる民俗学的研究-」 学位取得記念発表Ⅱ／岡村正史(人間科学博士)「力道山のライフ・ヒストリーにおけるプロレス受容に関する考察」
第37回	2010.11.20 ル・クラブジャズ	プロレスと政治の幸福？な関係	森田吉彦(帝京大学専任講師)「プロレスと日本政治のアナロジー」
第38回	2011.2.5 ル・クラブジャズ	プロレスと読書の悦楽	『現代風俗・プロレス文化』執筆者リレートーク／岡村正史、塩見俊一、梅津顕一郎、小野原教子、井上章一、永岡正直、相原進 「プロレスを知る・楽しむ・考える本」について語ろう！
第39回	2011.7.2 ル・クラブジャズ	「八百長」とは何か-興行としてのプロレス	問題提起／岡村正史「プロレスに「八百長」は存在しうるのか」
第40回	2011.11.26 ル・クラブジャズ	1954年の力道山-プロレス研究からの提言	小林正幸(法政大学講師)「力道山から『プロレスとは何か』について考察する」 ミニ対談／『プロレス研究者として』小林正幸、岡村正史
第41回	2012.2.18 ル・クラブジャズ	彼女はなぜ女子プロレスを見捨てなかったのか-ファンのライフ・ヒストリー研究	伊藤雅奈子(フリーライター)「クラッシュ・ギャルズからの半生」 ミニ対談／「エスエル出版会の頃」伊藤雅奈子、岡村正史
第42回	2012.7.7 ル・クラブジャズ	プロレスは一般社会とどう関わっているのか	問題提起／岡村正史「プロレスの現在位置」

第43回	2012.10.6 ル・クラブジャ ズ	レスル“カルチャー”マニ ア	川野佐江子(大阪樟蔭女子大学学芸学部講師 博士<比 較文明学>)「プロレスラーの身体はだれのものか」
第44回	2013.2.16 ル・クラブジャ ズ	プロレスの現在、過去、未 来	塩見俊一(立命館大学講師)「日本におけるプロレス成立の 過程および現代的状況について」
第45回	2013.7.14 ル・クラブジャ ズ	対立するプロレスは今	梅津顕一郎(宮崎公立大学准教授)「プロレスの1986年～「対 立軸」をめぐるファンタジーとリアルの交錯した時代～」

※. 2009年度現代風俗研究会年間テーマ「プロレスが残した風俗」

- 総会 2008年12月6日(京都精華大学)
基調講演 岡村正史「力道山—プロレスと世間がリンクしていた時代—から始めよう！」
- 第1回例会 2009年1月24日(徳正寺)
永岡正直(タワーレコード 店舗運営本部 SC 店舗統括部スーパーバイザー)
「プロレスラーの入場曲・異名に観る世間への爪痕」
- 第2回例会 2009年3月21日(キャンパスプラザ京都)
小野原教子(詩人。兵庫県立大学准教授)
「女子プロレスラーのコスチュームを考える」
- 第3回例会 2009年5月16日(キャンパスプラザ京都)
建野友保(フリーライター、ドッグレッグス・スタッフ)
「四角いマットに身体と生き様を描いて～障害者プロレス、かく生まれけり～」
- 第4回例会 2009年7月18日(徳正寺)
塩見俊一(立命館大学大学院社会学研究科応用社会学専攻後期課程。2003年よりフリーランスレスラー「カブキ
キッド」としても活動中)
「戦後日本における大衆娯楽としてのプロレスの生成と展開——生成と現代的様相における多様性に注目して—
—」
- 第5回例会 2009年9月19日(キャンパスプラザ京都)
梅津顕一郎(宮崎公立大学人文学部准教授)
「1980年代とプロレス～プロレス退潮(?)の原点を考える～」
鼎談～井上章一氏、梅津顕一郎氏、岡村正史
「プロレスとは社会にとって何なのか？」